

# 保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■お手入れの際や、蛍光灯ランプ・グロースタータの交換の際は、必ず電源を切る。

## ■器具のお手入れ



●器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落とす。汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げる。  
\*石けんとは天然油脂を原料としたものです。(商品表示が“石けん”であることを確認してください。)

■みがき粉・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり熱湯や殺虫剤をかけない。



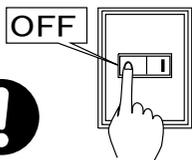
禁止

\* 割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。



必ず守る

\*電源を切らないと感電の原因となります。



## ■蛍光灯の交換時期について

●蛍光灯は口金付近が黒ずみますと寿命です。新しい蛍光灯とお取り替えください。

黒ずみますと寿命です。



器具に合った蛍光灯をお求めください。

必ず守る

## ■蛍光灯取り扱い上のご注意

●点灯中および消灯直後は、ランプが熱くなっているので、触らない。



接触禁止



\*やけどの原因となります。

# 仕様

| 器具   | 仕様     | 定格電圧          | 周波数 | 消費電力      | 適合ランプ | グロースタータ |
|------|--------|---------------|-----|-----------|-------|---------|
| 10W形 | 交流100V | 50Hzまたは60Hz専用 | 13W | FL10      | FG-7E |         |
| 15W形 |        |               | 19W | FL15      | FG-1E |         |
| 20W形 |        |               | 21W | FL20SS/18 | FG-1E |         |

# アフターサービス

●もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式(器具銘板に表示してあります。)故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

## お客様メモ

後日のために記入しておいてください。  
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_  
ご購入年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 電話(03)3255-5256

# 取扱説明書

# 日立蛍光灯器具

**HITACHI**  
Inspire the Next

## 保存用

|          |                |
|----------|----------------|
| 蛍光灯ブラケット | 直管10W形[防湿・防雨形] |
|          | 直管15W形[防湿・防雨形] |
|          | 直管20W形[防湿・防雨形] |

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

# 安全上のご注意



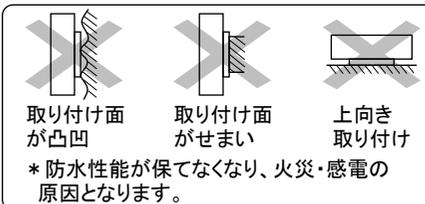
警告

●このような場所には取り付けない。  
(この器具は天井面取り付けおよび、壁面縦・横向き取り付け専用型です。)



禁止

\*器具の落下によるけがの原因となります。



取り付け面が凸凹

取り付け面がせまい

上向き取り付け

\*防水性能が保てなくなり、火災・感電の原因となります。

- 器具の取り付け工事は、電気工事店(有資格者)に依頼する。  
\*しろうと工事は危険です。
- アース工事は、電気設備技術基準のD種接地工事に従って作業する。  
\*アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
- 器具の改造、構成部品(ソケットなど)の交換はしない。  
\*火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。  
\*感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけない。  
\*過熱し、火災の原因となります。



注意

- 定格電圧交流100V以外で使用しない。  
\*過熱し、火災の原因となります。
- 周波数に合わない器具は使用しない。  
(器具には50Hz(ヘルツ)用と60Hz(ヘルツ)用の区別がありますので器具銘板をお確かめください。)  
\*過熱し、火災の原因となります。
- 常時温度の高い場所(35℃以上)では使用しない。  
\*火災・感電の原因となります。
- お手入れの際や、蛍光灯ランプ・グロースタータの交換は、必ず電源を切る。  
\*電源を切らないと感電の原因となります。
- 調光器(当社商品名ライトロール)と併用しない。  
\*過熱し、火災の原因となります。
- 器具の真下にストーブなどを置かない。  
\*過熱し、火災の原因となります。
- 点灯中および消灯直後は蛍光灯ランプが熱くなっているので触らない。  
\*やけどの原因となります。
- 器具にボールなどの物をぶついたり、衝撃を与えない。  
\*器具の落下によるけがの原因となります。

■取り付け工事をされる方へ……取り付け工事が終わりましたら、この説明書はお客様にお渡しください。

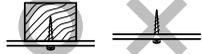
## 器具を取り付ける前に

●器具は強度的に十分な場所(補強材のある場所など)に取り付ける。

\*強度的に不十分な場所(板厚の薄い場所や、テックスなど)は器具の落下によるけがの原因となりますのでおやめください。



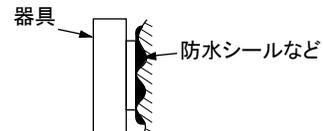
必ず守る



●取り付け面に凹凸がある場合は、防水性能を保つため、防水シールなどで取り付け面とのすき間を埋める。



必ず守る

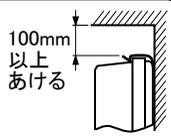


禁止

プラスチック製アウトレットボックスには取り付けしないでください。

\*器具の落下によるけがの原因となります。

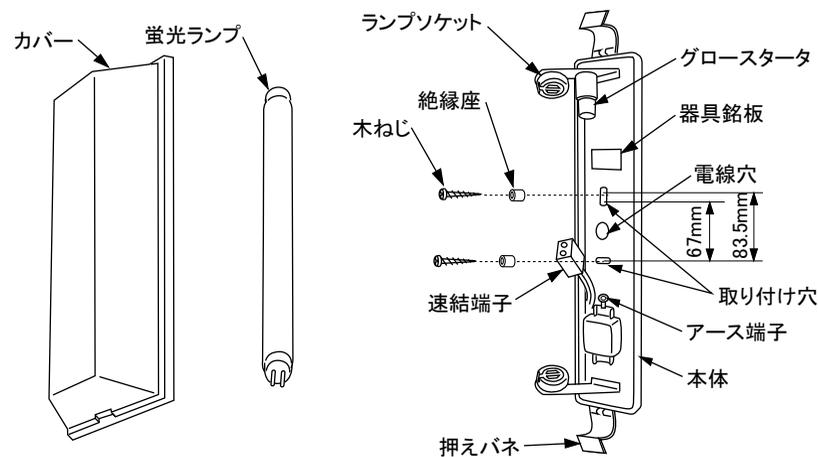
器具の取り付けには、右図のようにスペースがあることを確認してください。スペースがないと、カバーの着脱やランプ交換ができませんのでご注意ください。



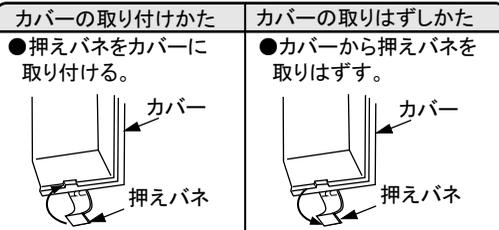
## 各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

●下図を参照して各部品をお確かめください。



### 付属品



## 器具の取り付けかた 必ず電源を切ってから作業をしてください。

(1)本体からカバーと蛍光ランプを取りはずしてください。

### 蛍光ランプの取りはずしかた

①蛍光ランプを90度回してください。

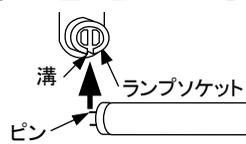


②蛍光ランプの両端のピンを、ランプソケットの溝からはずしてください。



### 蛍光ランプの取り付けかた

①蛍光ランプの両端のピンをランプソケットの溝にそって差し込んでください。

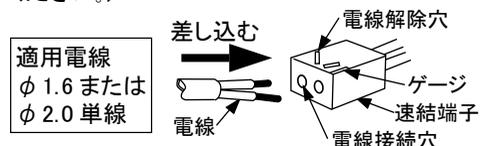


②蛍光ランプを90度回してください。手ごたえがして止まります。



(2)本体の電線穴に電線を通した後、取り付け穴を使用して木ねじで本体を取り付けてください。(絶縁座を必ず使用してください。)

(3)電線を速結端子のゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。(結線後は蛍光ランプに電線が触れないように天井内に押し込んでたるまないようにしてください。)



\*電線を解除する場合は、電線解除穴にマイナスドライバーなどを差し込み、押しながら電線を引き抜いてください。

(4)アース端子を利用してアースを取り付けてください。

(5)蛍光ランプを確実に取り付けした後、グロースタータが確実に取り付けられているか確認してください。

(6)2ページの「各部の名称」を参照して、カバーを本体に合わせ、押えパネで確実に取り付けてください。



必ず守る

●本体の取り付けには必ず付属の絶縁座を使用する。  
\*使用しない場合、絶縁性能が保たず火災・感電の原因となります。



必ず守る

●確実に電線を接続する。  
\*接続が不完全な場合は、接続不良による発熱・火災・感電の原因となります。  
●電線の接続作業時は、必ず電源を切る。  
\*電源を切らないと感電の原因となります。



アース線を接続せよ

●必ずアース線を接続する。  
\*接続しないと感電の原因となります。



必ず守る

●取り付け後、カバーを軽くひっぱり確実に付いているか確認する。

\*取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。